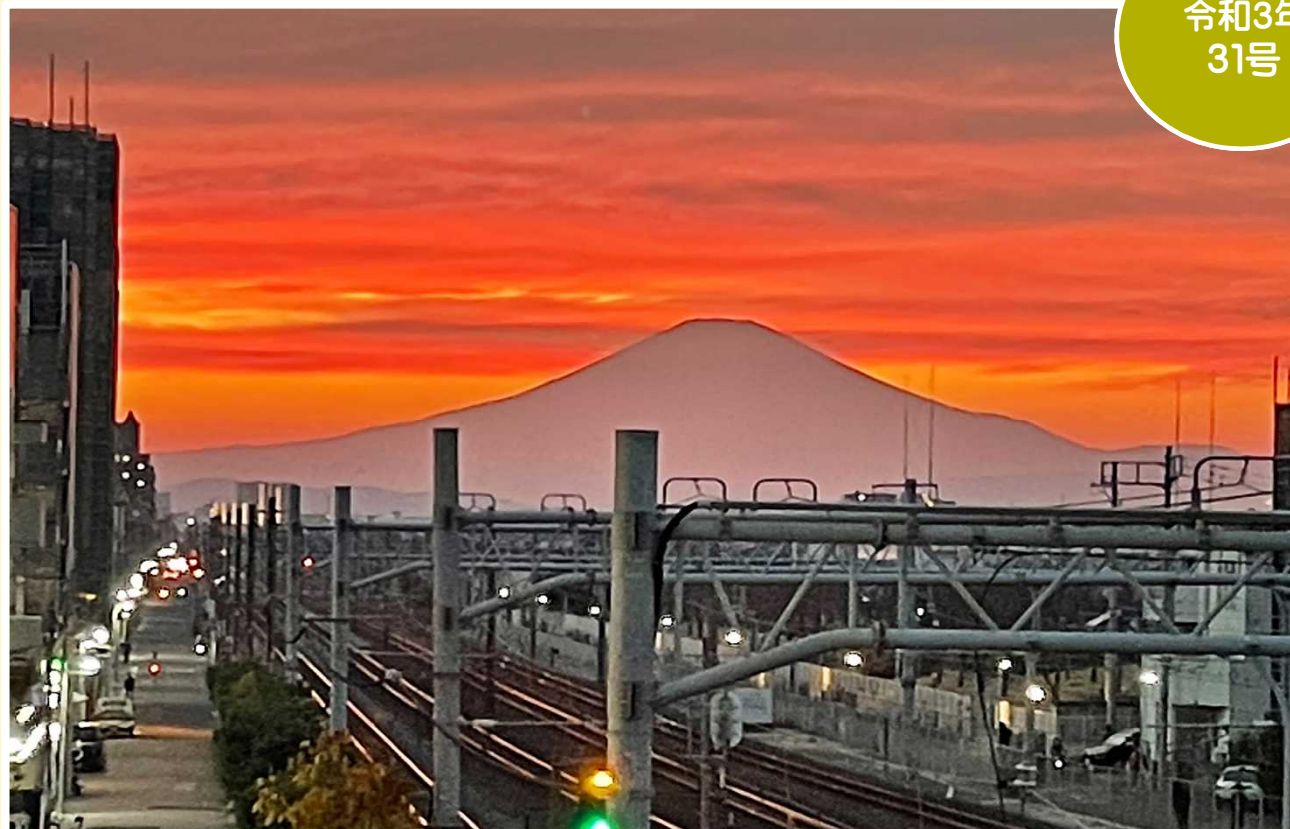


南関東防衛



南関東防衛局
広報誌

令和3年
31号



写真：晩秋の夕景（神奈川県藤沢市辻堂より富士山を望む）

CONTENTS



- 2 令和3年版 防衛白書の刊行
- 3 令和3年度 局長感謝状贈呈・在日米軍従業員永年勤続表彰
- 4~5 防衛施設周辺の環境整備事業（横須賀市学校給食センター）
- 6 南関東防衛局幹部紹介（令和3年11月1日付着任）
- 7 インフォメーション：防衛問題オンラインセミナーの開催 ①
- 8 インフォメーション：防衛問題オンラインセミナーの開催 ②



令和3年版 防衛白書の刊行

令和3年版防衛白書が7月に刊行されました。防衛白書は、我が国の防衛の現状と課題及びその取組について、できる限り多くの方々に周知を図り、より多くの国民の皆様にご理解を深めていただくため、様々な工夫を凝らしています。



令和3年版防衛白書においては、主として令和2年度間の防衛省・自衛隊の活動や国際情勢を分かりやすく多面的に紹介しています。特に海警法の問題を含む中国の動向や対立が一層顕在化している米中関係、日米防衛相会談などを通じた日米同盟の抑止力・対処力の強化、「自由で開かれたインド太平洋」の維持・強化に向けた取組、新型コロナウイルス感染症に対する防衛省・自衛隊の活動などについて詳しく説明しています。

また、重要な防衛省・自衛隊の活動や国際情勢については、白書本文のみならず、巻頭特集や「コラム」を一層充実させ、多面的に紹介しているほか、白書の内容に関連した動画を前年度版白書より倍増させ、白書内の関連個所にスマートフォン等で即時再生が可能なQRコードを配置しています。

～ 防衛白書表紙について ～

表紙は、伝統的な技法にとらわれず、大胆さと繊細さを持ち合わせたタッチで、「躍動感」「力強さ」を追求した作品を展開する墨絵アーティスト 西元祐貴氏による作画で、躍動的かつ重厚感ある騎馬武者により、防衛省・自衛隊の「力強さ」、我が国の「強固な防衛意志」を表現しています。



左記QRコードから防衛白書のページをご覧ください。

南関東防衛局では、地方公共団体や地域の皆様方に防衛省の各種政策や自衛隊の諸活動について、ご理解を深めていただく一助となるよう、また、防衛省・自衛隊と地方公共団体等との連携強化を図るため、管轄する神奈川、静岡、山梨の各自衛隊協力本部や関係部隊等と協力し、管内104の地方公共団体等に防衛白書の説明を行っています。

管内各県知事への説明



神奈川県知事 (3.10.19)



静岡県知事 (3.10.29)



山梨県知事 (3.11.24)

令和3年度 局長感謝状贈呈 〈綾瀬市長〉

★ 古塩 綾瀬市長に局長感謝状を贈呈しました

令和3年11月10日（水）、綾瀬市役所において、神奈川県綾瀬市の古塩政由市長に対し山野南関東防衛局長から局長感謝状を贈呈しました。



（写真左）古塩市長（写真右）山野局長

古塩市長は、平成28年7月に綾瀬市長に就任され、以来、自衛隊及び米軍にとって重要な防衛施設である、海上自衛隊厚木航空基地及び厚木海軍飛行場（以下「厚木基地」という。）における各種訓練実施や運用に対する深甚なるご理解とご協力の下、長年に亘る、当局業務の円滑なる推進と厚木基地の安定的使用に多大な貢献をされたことから、感謝の意を表したものです。

令和3年度 在日米軍従業員永年勤続者表彰



在日米軍従業員永年勤続者表彰は、横須賀基地、厚木基地、キャンプ座間、キャンプ富士等、南関東防衛局管内の在日米軍施設に勤務する従業員の方々の功労を称えるために日米共催で毎年実施されているものです。

今年度は10年勤続者208名、20年勤続者220名、30年勤続者188名、40年勤続者59名の合計675名の皆様が受賞の栄に浴されました。

新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、昨年度に引き続き、式典の開催は中止となりましたが、被表彰者の方々へは各職場毎に監督者等から表彰状及び記念品が授与され、永年の勤続に対する謝意が伝えられました。



防衛施設周辺の環境整備事業

★ 横須賀市学校給食センター開所式典が開催されました

令和3年8月18日（水）、防衛省補助事業により、神奈川県横須賀市平作に整備された「横須賀市学校給食センター」の開所式典が開催されました。



関係者によるテープカット

（写真左より） 山野局長、古屋衆議院議員、上地市長、大野市議会議員、環境大臣代理（沼口秘書）
食器デザイン採用作品作者 福田奈央さん

式典には、横須賀市の上地克明市長を始めとする関係者のほか、当局からは山野局長が出席し、関係者ら約30人がテープカットや施設見学などを行い、施設の完成を祝いました。

本施設は、防衛施設の存在に対する住民の理解を深め、防衛施設とその周辺地域の調和を図ることを補助目的とする「まちづくり支援事業」において、子育て支援の総合的な推進を図るための施設として建設されました。市立中学校全校に安全・安心な給食を提供することで子育ての支援を行い、街の活性化を図るものであり、令和2年8月に建設工事に着手し、本年7月に竣工したものです。

防衛施設を安定的に運用するためには、地元住民の方々のご理解とご協力が不可欠です。当局といたしましては、今後とも皆様方の生活の安定と福祉の向上に寄与するための各種施策の実施に取り組んでまいります。



式辞の場面：上地 横須賀市長



祝辞の場面：山野 南関東防衛局長

横須賀市学校給食センターについて

横須賀市学校給食センター全景



外観は船の帆を想起させる特徴的なデザイン

まちづくり支援事業とは

防衛施設の存在に対する住民の理解を深め、防衛施設と周辺地域の調和を図るため、地方公共団体が行う防衛施設の存在を前提としたまちづくりを支援するものです。



◆◆ 施設概要・特色 ◆◆

- 事業費：約38億円、補助額：約27億円
- 構造：鉄骨造1階 延床面積：約3,988㎡
- 横須賀市は、令和3年9月末から中学校完全給食を開始。約5千食ずつの2コース、約1万食の給食を調理し、市立23中学校に「おいしい給食」を届けます。
- 調理エリアの床を常に乾いた状態に保つドライシステムを導入。食材の搬入から調理、配送までを一方通行で進めるパススルー方式を採用して、衛生管理を徹底しています。
- 乳、卵アレルギー対応の除去食を調理し、専用の容器に入れ、生徒ごとにアレルギーを確認し、間違いのないよう届けます。

開所式によせて



育ち盛りである中学生たちの健やかな心身の成長のためには、栄養バランスの取れた給食が必要不可欠と考えております。
防衛省補助事業として採択いただき、心より御礼申し上げます。

横須賀市長 上地克明



▲ ある日の献立!(^^)!

幹部紹介（令和3年11月1日付着任）



企画部長
原田道明

11月1日付けで企画部長を拝命した原田です。南関東防衛局は初めての勤務となりますが、職責の重さを日々実感しております。

当局の管内には多くの重要な防衛施設が所在しておりますが、これらを安定的に使用するためには関係自治体や周辺住民の皆様のご理解とご協力が不可欠であると認識しております。

企画部は、防衛施設に起因する諸課題について関係自治体等との連絡・調整や周辺地域との調和を図る施策などを行っております。今後とも地域の皆様との信頼関係を構築し、防衛行政へのご理解が得られるよう真摯に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



企画部次長
谷本充也

11月1日付けで企画部次長に着任した谷本です。南関東防衛局管内の神奈川県、静岡県、山梨県には様々な自衛隊施設及び米軍施設があり、企画部は、これら施設に係る様々な課題について、地元自治体及び地域住民の皆様のご理解とご協力を頂けるよう日々取り組んでいます。

私自身は南関東防衛局企画部での業務は初めてとなりますが、皆様からのご意見・ご要望にしっかりと向き合い、信頼関係を構築しつつ、防衛省・自衛隊に係る諸施策についてご理解とご協力を頂けるよう、丁寧な説明を心がけてまいります。また、それぞれの施設を取り巻く環境は様々であると思っておりますので、そうした実情を踏まえ、しっかり取り組んでまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

防衛省と地域社会の協力を象徴するエンブレム

防衛省は、全国の地方支分部局である地方防衛局を通じて、安全保障政策への理解促進や危機管理対応、生活環境改善等を目的とした「地域社会との協力に係る施策」に積極的に取り組んでいます。今般、施策に関する広報活動を強化することとし、その一環として、地域社会と防衛省との協力を象徴するエンブレムを作成しました。今後は、各種イベント等のパンフレットや防衛省の補助事業で整備した施設への標示等に活用していく予定です。



防衛問題セミナー開催のお知らせ

南関東防衛局は、北関東防衛局と合同で、令和4年1月にオンラインでの防衛問題セミナーを開催します。両局のHPまたはチラシ記載のQRコードからお申し込みいただけます。巻末もご覧下さい。

視聴無料
YouTubeオンライン配信

防衛省北関東防衛局・南関東防衛局
合同防衛問題セミナー

首都直下地震に備えよ

配信日時

令和4年1月20日(木)

14:00～16:00

再配信

1月22日(土)

14:00～16:00

第1部 基調講演

今後30年以内の発生確率70%の予測
あなたは備えていますか？

「巨大地震があなたを襲う
～正しい知識で身に付ける備えと対処～」

拓殖大学大学院地方政治行政研究科特任教授
拓殖大学地方政治行政研究所附属防災教育研究センター長
濱口 和久氏



「伝えたい～知られざる自衛隊災害派遣活動の真実～」

ジャーナリスト 井上 和彦氏

第2部 Q&Aセッション

濱口 和久氏、井上 和彦氏が防衛省若手職員の質問に答える

「首都直下地震から身を守る～私たちの備えと自衛隊の活動～」

主催：防衛省 北関東防衛局・南関東防衛局

協力：認定特定非営利活動法人 日本防災士機構、自衛隊 東京地方協力本部

申込方法：右記のQRコードから

又は北関東防衛局、南関東防衛局のホームページからお申し込みください。

北関東防衛局 防衛問題セミナー 検索

南関東防衛局 防衛問題セミナー 検索

申込締切
1月14日(金)



問い合わせ先：北関東防衛局 企画部 地方協力基盤整備課

Mail：seminar47-kk@n-kanto.rdb.mod.go.jp TEL：048-600-1844

南関東防衛局 企画部 地方調整課 地方協力確保室

Mail：skb-sk@s-kanto.rdb.mod.go.jp

TEL：045-211-7102



日本の宇宙開発

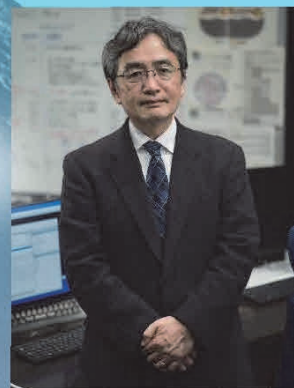
～宇宙領域の安定的な利用のために～

第1部

「小惑星探査とPlanetary Defense」

講師：JAXA宇宙科学研究所

吉川真 准教授



JAXA相模原キャンパスの

紹介ツアー動画も配信！



第2部

「航空自衛隊の宇宙状況監視(SSA)

態勢整備の現状と課題」

講師：航空幕僚監部防衛部

事業計画第2課長 林育正 1等空佐

2022. **1/29** (土)

14:00～YouTubeにて配信

2/13(日)23:59までアーカイブ視聴可



(C)池下章裕

主催：防衛省 南関東防衛局・北関東防衛局

申込方法：右記のQRコードまたは南関東防衛局・北関東防衛局HPからお申込みください。

問い合わせ先：南関東防衛局 企画部 地方調整課 地方協力確保室

Email: skb-sk@s-kanto.rdb.mod.go.jp

Tel: 045-211-7102

北関東防衛局 企画部 地方協力基盤整備課

Email: seminar47-kk@n-kanto.rdb.mod.go.jp

Tel: 048-600-1844



ご不明な点がございましたら、上記問い合わせ先までご連絡ください。

1/26(水)

申込〆切

